

新潟精密鑄造株式会社

新潟県燕市

はばたく中小企業・小規模事業者300社

生産性向上

需要獲得

担い手確保

ものづくり

サービス

高い技術力で自社製品とブランドを確立 5S活動と職員のプロ意識が技術を支える

製品と同じ形のロウ模型で型を作り、型に高温の金属を流し込み製品を作る「ロストワックス」を専門とする素形材製作メーカー。産業機械部品・食品機械部品・圧力機器部品・医療理美容品・熱処理用治具等の幅広い製品を製造。事業承継予定者である専務を中心に自社製品ブランド「リロンデル」「地蔵堂」を立ち上げ、消費者向けにも高品質な製品を提供。海外向けの精密鑄造や素形材OEM生産も開始しており、海外からも製品品質には高い評価を得ている。

- 所在地 新潟県燕市砂子塚726-3
- 電話/FAX 0256-98-5121/0256-98-5648
- URL <http://niigata-cast.co.jp>
- 代表者 代表取締役社長 佐藤 紀男
(写真は佐藤剛専務取締役)

- 設立 1973年
- 資本金 2,600万円
- 従業員数 46人



生産性向上

ものづくり

加工技術を活かして高付加価値な自社製品・ブランドを確立

独自の研究開発によって習得した自社技術をもとに、食材の無水調理を可能にする調理用鍋「リロンデル」を自社製品として製造販売。

さらに、新たに自社製品ブランド「地蔵堂」を立ち上げ、カトラリーレスト、華皿、風鈴などを現代風にリバイバル。桜や牡丹や竹などの日本の自然美をモチーフとしたジャパニーズモダンな製品を、職人が一つひとつ手作りする事で高付加価値を実現。海外からも高い評価を得ている。



高品質な自社ブランド「地蔵堂」の華皿

独自ノウハウにより大型化・高精度を実現し、他社と差別化

同社には、独自の研究開発によって習得したノウハウがあり、特殊な材質や大型ロストワックスの製作が可能となっている。

発電所などの重要保安部品から、防衛装備品、人工骨などの重要素形材まで多様な製品製造が可能であることに加え、最大1.5m、60kgまでの大物ロストワックス製品が可能という特色があり、高い寸法精度を実現していることで他社との差別化に成功している。



5Sの行き届いた工場で高品質製品を製造

社員のプロ意識醸成により、意欲向上と低離職の実現

同社には、デザインをもとに完成度の高い製品を目指す設計士、気泡や欠けがないように常時心がける模型製作士、温度と湿度のバランスに気を遣う鑄型製作士、日々1,600℃の仕事に緊張感を持つ鑄込士、道具と指先で細部まで製品を整える仕上士など、様々な高度技術を持つ職人が多く在籍。彼らに高いプロ意識を持たせることで、モチベーションを維持し、低離職率を実現している。また、従業員は大半が地元出身の人材であり、地元の雇用創出にも高い貢献をしている。



高い技術とプロ意識を持つ職人が数多く在籍